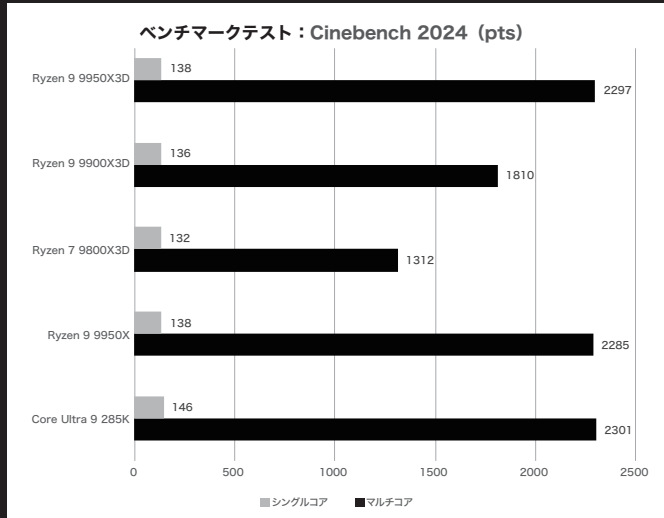


FF14やモンハンも快適動作！最新ベンチマークで見る驚異のパフォーマンス

CINEBENCH 2024

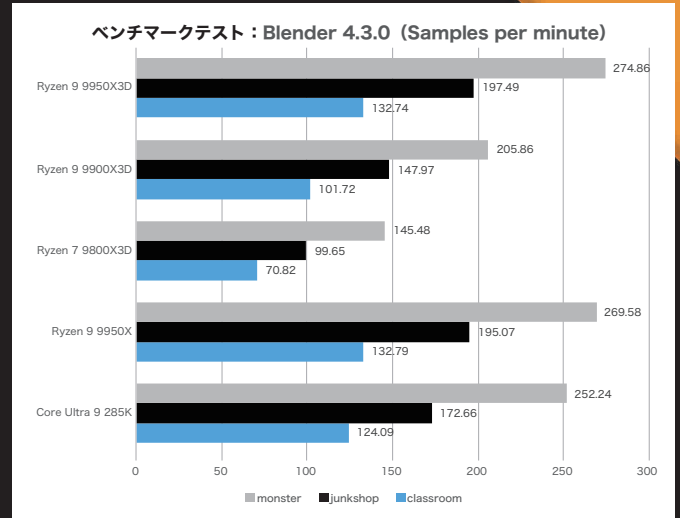
「CINEBENCH」系ベンチマークの最新バージョン「Cinebench 2024」のスコアから確認しよう。シングルコアテストではRyzen 9 9950X3DがCore Ultra 9 285Kに約5%の差をつけられている。一方で、マルチコアテストはCore Ultra 9 285KやRyzen 9 9950Xと同等のスコア。マルチスレッド処理については、コンシューマ向けCPUでは現行モデル最高クラスの性能を発揮した。またTDPが同じRyzen 9 9900X3DとRyzen 7 9800X3Dの比較では、最大クロックやコア数が増加しているため、シングルコアテストでは約3%、マルチコアテストでは約38%と大きな差があった。



Blender Benchmark 4.3.0

3Dモデリングソフト「Blender」の性能を計測する「Blender Benchmark 4.3.0」を確認。レンダリングにはCPUを選択し、サンプルは「monster」「junkshop」「classroom」の3種類を使用した。

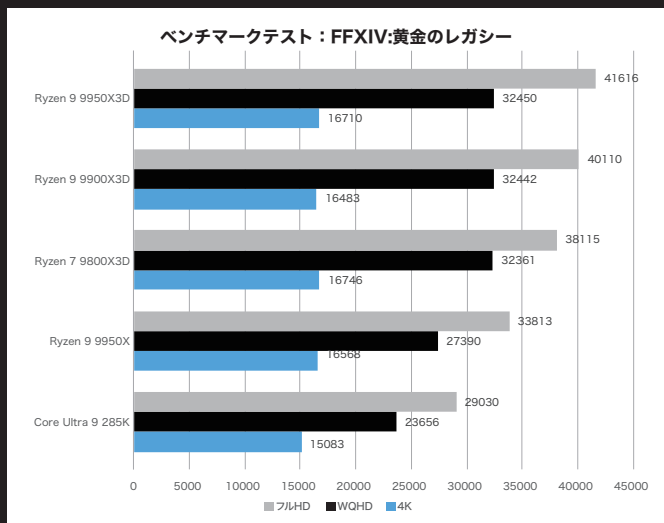
もともとPコアの影響が大きく、Ryzenシリーズが得意としているベンチマークだが、Ryzen 9 9950X3DはRyzen 9 9950Xと同等、Core Ultra 9 285Kに対しては「classroom」で約7%、「junkshop」では14%も上回る。またRyzen 9 9900X3DはRyzen 7 9800X3Dより40%以上も高いスコアで、やはりコア数が増加したメリットは絶大だとわかる。



ファイナルファンタジーXIV: 黄金のレガシー

人気MMO RPGの最新版「ファイナルファンタジーXIV: 黄金のレガシー」ベンチマークをチェックする。「グラフィックス設定」は「最高品質」を選択し、フルHD(1,920×1,080ドット)、WQHD(2,560×1,440ドット)、4K(3,840×2,160ドット)の3種類だ。

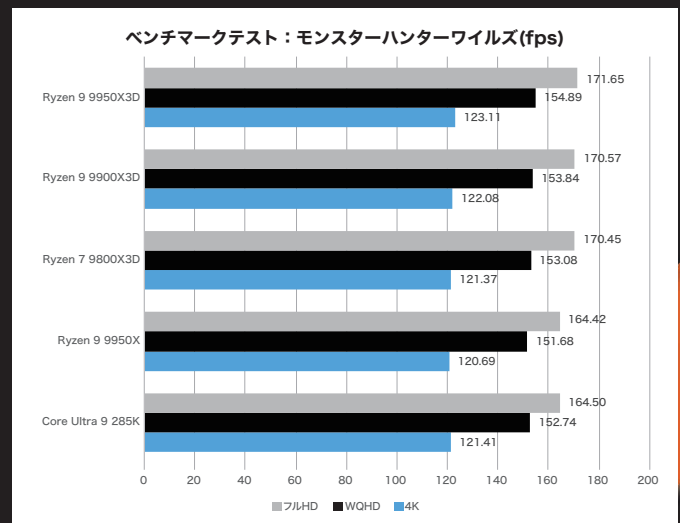
Core Ultra 9 285Kではいずれの解像度でもRyzenシリーズに比べるとスコアが伸び悩む。またRyzenシリーズとの比較では、4K解像度では差が大きいのがこれはGPUの影響が出ている可能性が高い。WQHD解像度やフルHD解像度ではX3Dモデルが一段上の性能を発揮。さらにフルHD解像度では、コアクロックが高く、コア数も多いRyzen 9 9950X3Dがトップを獲得し、次いでRyzen 9 9900X3D、Ryzen 7 9800X3Dが並ぶ順な結果になった。



Monster Hunter Wilds

モンスターハンターシリーズ最新作「モンスターハンターワイルズ」のベンチマーク結果を確認する。「グラフィックプリセット」は「ウルトラ」、「アップスケーリング」は「NVIDIA DLSS」、「フレーム生成」は「ON」、「アップスケーリングモード」は「バランス」、「レイトレーシング」は「高」、解像度はフルHD、WQHD、4Kの3種類で計測を実施した。

4K解像度やWQHD解像度では目立った差はないが、フルHD解像度ではRyzen 9 9950XやCore Ultra 9 285Kが165fps前後なのに対して、X3Dモデルは170fps前後と約4%上回る。フルHD解像度でできる限りフレームレートを稼ぎたい場合にはX3Dモデルを選択するといいたいだろう。



テスト機材構成

CPU	Ryzen 9 9950X3D / Ryzen 9 9900X3D / Ryzen 7 9800X3D / Ryzen 9 9950X
マザーボード	ASUS「TUF GAMING X870-PLUS WIFI」(AMD X870)
メモリ	TEAM「FFXD532G6400HC34ADC01」(DDR5-6400/16GB×2)
グラフィックスカード	NVIDIA GeForce RTX 5080 Founders Edition
SSD	1TB NVMe M.2 SSD
電源ユニット	FSP「MEGA TI 1350W」(80PLUS TITANIUM/1,350W)
OS	Windows 11 Home 64bit(24H2)



この記事がWebでも読める！

秋葉原の最新情報を発信する「エルミタージュ秋葉原」では、実測ベンチマークを含む、AMD Ryzen 9000X3Dシリーズの徹底レビューを公開中！